



府六だより

府中市立府中第六小学校
2学期末号
令和6年12月24日
(児童数 715名)
校長 小林 邦子

振り返り、整えて、新しい年を

校長 小林 邦子

早いもので2学期が終了し、令和6年も間もなく終わろうとしています。宿泊行事や学習発表会など行事の充実した2学期、皆さんはどのようなことが心に残ったでしょうか。

本校の特色ある教育活動の一つに、縦割り班活動があります。1学期は人間関係を築くため「遊び」を中心に、2学期は協力する力を高めるため、班ごとに歌や演出を考える「ラララコンサート」を中心に取り組み、12月20日(金)がコンサート当日でした。低学年から高学年まで楽しめる動作や飾り、絵カード、隊形移動などの演出を考え、協力して演奏を創り上げる子供たちを見て、とてもよい伝統だと感じました。特に高学年のリーダーシップや発想の豊かさ、物おじしない行動力は見事です。1年生のときにお世話をしてくれた6年生や、中・高学年で見てきたリーダーの姿を見て、「自分たちもああなりたい」と思いを重ね、責任ある立場に立つからでしょう。積み重ねること、任されることが成長につながるのだと感じます。

さて、多くの学年で学期ごとの振り返りを行います。小学校生活6年間の振り返りをしているのが、卒業文集に取り組んでいる6年生です。クラブや委員会活動、様々な行事で新たな経験にチャレンジし達成感を味わったこと、困ったときに友達に声を掛けられ、助けを求めることや友達の大切さに気付いたこと、失敗した経験を基に寛容な気持ちで人に接しようと思ったことなど、一人一人の感じ方・考え方の成長が綴られています。

初めて友達ができたときのこと、学年が上がるにつれ人とのかかわり方が変化してきたこと、今大切にしていることなど、友達や周りの人と影響し合いながら、自分らしさをつくってきたことが分かります。これらを読み感じるのは、短い期間だけでなく大きな時の流れの中で自分の成長を振り返ること、何を学び、これからの生活にどのように活かしていきたいか自分なりの考えをもつことの大切さです。

終業式に担任がお渡しする通知表は、2学期の子供たちの学習や生活の様子をお伝えし、子供たちの成長に活かしていただくものです。努力したことや学校生活で発揮したよさをお子さんと一緒にご確認ください。ただき、どのようなことを次の成長の目標にするか、話し合っていただけたらと思います。その際、3学期にできそうなこと、徐々に力を付けていくことなど短い時間と大きな時間の両面で考えていただけたらと思います。期待と励ましを伝え、できそうなことから自信をつけていくことが、次の意欲につながります。

1年生は、生活科の「じぶんも！ かぞくも！ にこにこ大さくせん」で、自分のことやお手伝いを自分で決めて取り組む活動を行いました。2年生は、読んでほしい本を葉書に書き、友達に紹介し合う読書郵便の活動を行いました。冬休みには、お子さんに任せたり、一緒に取り組んだりして、家族で楽しい時間を過ごしていただけたらと思います。

2学期も保護者・地域の皆様、六小農園や教育活動を支援してくださった多くの皆様に様々なご協力をいただき、ありがとうございました。皆様が、よい年をお迎えになり、3学期も元気な顔で子供たちに会えることを願っています。

